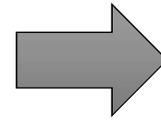


## レスポンシブ ウェブデザインの基本

```
<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1">
```

ウェブサイトを描画したいビューポートの幅を  
ピクセル数で定義します。

※ なので通常**デバイスの幅**を使用します



***device-width***

CSS でページ要素の幅に絶対値の大きな値を指定すると、幅の狭い端末（iPhone などの幅が 320 CSS ピクセルの端末）では、ビューポートに対して div が広すぎてしまいます。代わりに、**width: 100%** などの**相対的な幅の値**を使用してください。同様に、位置指定に大きな絶対値を使用すると、**小さい画面では要素がビューポートの外にはみ出してしま**う可能性があるため注意が必要です。

## CSS メディアクエリを使用してレスポンシブにする

```
/* PC 用の表示 */  
@media screen and ( min-width:480px ) {  
  #content {  
    margin: 20px;  
  }  
}
```

幅が 480px 以上の幅の場合に  
id="content" の 四方のマージンが 20px に  
なります

```
<body>  
<div id="content">
```

コンテンツ

```
</div>  
</body>
```

## CSS メディアクエリを使用してレスポンシブにする

```
/* スマホ 用の表示 */
```

```
@media screen and ( max-width:479px ) {  
  #content {  
    margin: 0px;  
  }  
}
```

幅が 479px 以下の幅の場合に  
id="content" の 四方のマージンが 0px に  
なります

```
<body>  
<div id="content">
```

コンテンツ

```
</div>  
</body>
```